

九州大学応用力学研究所附属大気海洋環境研究センター記念講演会

日頃より九州大学応用力学研究所および附属大気海洋環境研究センターの活動にご理解およびご支援を頂き、心より御礼申し上げます。

九州大学応用力学研究所に前身の東アジア海洋大気環境研究センターが設置されて 10 年が経過し、さらなる研究の進展を目指し、平成 29 年 4 月に大気海洋環境研究センターを設置しました。これを記念致しまして、著名な研究者の方々をお招きし、また、新センターの紹介を兼ねまして、講演会を開催することとなりました。是非ご出席頂きますよう、宜しくお願ひ申し上げます。

九州大学応用力学研究所附属大気海洋環境研究センター長 竹村 俊彦

日時：平成 29 年 7 月 14 日（金） 13:00～17:30

場所：九州大学応用力学研究所 多目的研究交流室（W601 号室）

（アクセス案内：<http://www.riam.kyushu-u.ac.jp/center/access.html>）

プログラム

大気海洋環境研究センターの紹介

- 13:00 – 13:10 竹村 俊彦（応用力学研究所大気海洋環境研究センター）
大気海洋環境研究センター設置経緯と概要紹介
- 13:10 – 13:25 広瀬 直毅（応用力学研究所大気海洋環境研究センター）
海洋モデリング分野の紹介および沿岸漁業とのコラボレーション
- 13:25 – 13:40 木田 新一郎（応用力学研究所大気海洋環境研究センター）
海洋力学分野の紹介および海面混合層と生態系について
- 13:40 – 13:55 竹村 俊彦（応用力学研究所大気海洋環境研究センター）
気候変動科学分野の紹介およびエアロゾルの気候影響研究の現在・未来
- 13:55 – 14:10 岡本 創（応用力学研究所地球環境力学部門）
大気物理分野の紹介および衛星搭載アクティブセンサーによる雲全球解析
- 14:10 – 14:25 弓本 桂也（応用力学研究所地球環境力学部門）
大気環境モデリング分野の紹介および物質輸送シミュレーションにおけるデータ同化
- 14:25 – 14:35 休憩

記念講演

- 14:35 – 15:05 日比谷 紀之（東京大学大学院理学系研究科）
深海乱流に関する理論的・観測的研究成果の紹介
- 15:05 – 15:35 津田 敦（東京大学大気海洋研究所）
海洋生物多様性のガバナンス
- 15:35 – 16:05 柳 哲雄（瀬戸内海研究会議（九州大学名誉教授））
持続可能な沿岸海域管理手法の開発：環境研究総合推進費 S-13
- 16:05 – 16:15 休憩
- 16:15 – 16:45 新野 宏（東京大学大気海洋研究所）
低気圧の多様性 —その環境場と力学・階層構造—
- 16:45 – 17:15 阿部 彩子（東京大学大気海洋研究所）
古環境変動力学研究の立ち上げ
- 17:15 – 17:30 総合討論